

第7回 奄美分室で語りましょう（島嶼研勉強会）

- 話題提供者** : 安田 雅俊（森林総合研究所九州支所）
今回のテーマ : 自動撮影カメラによる野生動物研究の実際
～ニホンヤマネからアジアゾウまで～
日時 : 2015年12月21日（月）17:30～18:30（終了後、懇親会開催予定）
場所 : 鹿児島大学国際島嶼教育研究センター奄美分室
参加費 : 無料（人数把握のため事前にご連絡ください）

鹿大島嶼研奄美分室の場を使い、語らい、教養を深めながら、飲み物片手に交流を深めるための会です。どなたでもお気軽に御参加下さい。簡単な飲み物と軽食を準備してお待ちしています。持ち込み大歓迎です！

第7回の話者提供者は、今年から南西諸島でトゲネズミやケナガネズミの研究をはじめられた安田さんです。今回は自動撮影カメラを用いた野生動物の調査についてお話ししていただきます。自動撮影カメラ（センサーカメラ）とは、動物をセンサーで検知し、自動撮影する機材です。哺乳類や鳥類といった温血性の動物では、おもに赤外線センサーが用いられます。比較的安価で、対象とする動物の大きさに制約がなく、最小限の見回りの手間で、電池とメモリの続く限り、不平不満を言わず、24時間ずっと連続観察してくれる便利な道具です。これまでに日本や東南アジアの野生哺乳類を対象として行ってこられた研究と、今年から南西諸島で行っている研究について話題提供していただき、奄美での活用について議論したいと思います。

問い合わせ先

世話人：藤井琢磨・鈴木真理子
鹿児島大学国際島嶼教育研究センター奄美分室
〒894-0032 鹿児島県奄美市名瀬柳町 2-1
Tel: 0997-69-4852 Fax: 0997-69-4853
E-Mail: amamist@cp.i.kagoshima-u.ac.jp

